

季刊

唯物論研究協会編集

思想と現代

1987

8号

大特集 ● 性セックス

欲望と制度

〈対談〉

男と女の性的状況

中山千夏

〈男たちへのラブレター〉

佐藤和夫

アメリカの「夢」——雑婚と性

谷川道子

自己決定権

荒このみ

性の政治学

フロイトにおける性

星野澄子

エッセー 〈性・快楽・唯物論〉

杉田 聡

快楽のうさんくささ、および、哀れなオナンのこと

坂野 登

と……秋間実——支配から承認へ……石川伊織

／どの世代もいい性を……小松みゆき／セック

スのためのセックス……細川真佐人／性について

と現代……義江明子／架空おしゃべり♀3対♂1

「選ぶ」……米原万里

「選ぶ」……米原万里

白石書店

大月書店

東京都京区本郷2-11-9
電話03(813)4651<代表>

時代に立向かうとは何か 生きるとは何か

ヘーゲル 伝記と学説

ビーターマン著／尼寺義弘訳

二〇世紀の思想に今なお大きな影響を与えるヘーゲル哲学は、その難解さの裏に転換期にある時代の精神をじつに生きいきと脈うたせている。ヘーゲル哲学の中から進歩的な核心を丹念に掘りおこし、生きるとは何かを深く確信させてくれる。A5判・2500円



歴史家がえがく宗教の社会史

イギリス宗教史

浜林正夫著 ヨーロッパの歴史と文化は、宗教を抜きにして理解できない。本書は、社会経済的背景の中に宗教を見事に捉えた力作。A5判・3000円
社会的性格とその意味を考える

コンピュータ科学と社会科学

石沢篤郎著 コンピュータリゼーション解明の核をなすソフトウェア論などの理論的検討を通して、社会科学との共同の方向をさぐる。
46判・2000円

白石書店

東京都千代田区神田神保町1-28
☎03(291)7601振替東京2-16824

戦後思想の再検討

東京唯物論研究会編

民衆の側からの戦後思想を総括、再検討し、歴史的岐路に立つ現代日本の指針を探る。

人間と文化篇

定価二五〇〇円 千250

思想の戦後史をどうとらえるか——高田求／論理学論争について——仲本重夫／戦後思想の人間論——吉田正岳／文化運動と高度経済成長——佐藤和夫／戦後思想の方法と文学——山根献

政治と社会篇

定価二四〇〇円 千250

戦後四〇年の思想——芝田進午／大衆社会論争——後藤道夫／戦後民主主義の現在——吉崎祥司／「脱産業化社会」の夢と現実——石井伸男／批判的視角からみた技術の論理——鳥居廣